

月刊ジャパンフィットネス廃刊のお知らせ

いつも月刊ジャパンフィットネスをご愛読いただきまして誠にありがとうございます。
突然ですが、諸般の事情により、断腸の思いで今号の発行をもちまして廃刊いたします。

1986年(昭和61年)10月25日、「月刊フィットネスジャーナル」として創刊し、2011年(平成22年)10月号から雑誌名を「月刊ジャパンフィットネス」に変更し、全国のフィットネス愛好者、インストラクター、トレーナーの皆様にはフィットネス情報を届け、エールを送ってまいりました。エアロビクスの黎明期からブームそして施設形態やプログラムの多様化の中、フィットネス業界の発展、成長に非力ながら専門誌としてお手伝いさせていただきました。

昭和から平成、令和と時代が移り変わり、フィットネス業界も大きく変化、進化しています。AIの普及やデジタル化が進んでも、フィットネスは人と人がつくりだすものです。フィットネスの本質である「人対人」は不変のはずで、フィットネス業界の成長がイコール「日本人の健康寿命の延伸」につながります。ますますインストラクター、トレーナーの皆様はたいへん重要になっています。これからも、その自覚と誇りを持って活動し、ますます自己研鑽に励んでください。

2011年、弊誌を廃刊の危機から救っていただいた利根川Kスタジオ主宰の利根川久女紅氏と、(株)Japan Wellness Innovation (JWI) 前代表取締役の故奥村裕氏に衷心より深謝し、その意志を引き継いでこれまで発行を支えていただいたJWI様とともに、編集記事制作にご協力いただいたJWIの指導陣の皆様、毎月ご愛読いただいたAFAAメンバーの皆様に厚くお礼申し上げます。

創刊から32年8ヵ月、これまでご愛読いただきました読者の皆様、求人や養成・セミナー、商品PRなどの広告をご出稿いただいた広告クライアント様、販売にご尽力いただいた約2,000のフィットネス関連施設のスタッフの皆様、発行に際しましてご協力、ご助力いただいた皆様、そしてすべてのフィットネスピープルに心より感謝いたします。

これからもフィットネスを通じた“カラダもココロも気持ちイイ”ライフスタイルで、豊かで快適な生活をお過ごしください。

グッドバイ!

株式会社ジャパンフィットネス
月刊ジャパンフィットネス
発行人/編集人 阿部博志
スタッフ一同

月刊ジャパンフィットネス
FITNESS